

国指定重要文化財  
きゆうしゆり じょうせいでんしやう ばんこくしんりやう かね  
 「旧首里城正殿鐘（万国津梁の鐘）」

答 え



他の鐘より黒くなっているのは、沖縄戦の戦火をくぐり抜けた際に焼け焦げ、多くの銃弾や砲弾などをうけたためといわれています。旧首里城正殿鐘は沖縄戦での「鉄の暴風（3,500万発）や、武器や弾薬などに利用するための金属供出をくぐり抜け、奇跡的に残った鐘の一つです。

銘文を通して琉球が見えてくる



万国津梁ってどういう意味??

鐘の銘文をよくみると「万国津梁」という文字があります。この万国津梁という言葉は「琉球王国は南の海にある島で船を万国の架け橋にして貿易によって栄える国である」という意味。琉球王国がアジアと盛んに交易していたことがわかります。

耳寄より情報♪

実際の鐘の音が聞ける!?

30分に1回実際の鐘の音を聞くことができます。



## アメリカ統治時代のオキナワ

答え



なんと①、②、③すべて！

- ①B 円とは、米軍が発行した通貨で、表面にアルファベットの B の文字が印字されていることから、こう呼ばれていました。1948 年 7 月から 1958 年 9 月までの 10 年間にわたり、沖縄で唯一の法定通貨として使用されました。1958 年には B 円からドルに切り替えられ、1972 年 5 月には日本復帰を境にドルから日本円への切り替えが行われました。  
日本に復帰する前の通貨は、円→沖縄専用通貨 B 円→ドルになりました。
- ②当時、県外に行くときはパスポート（渡航証明書）が必要でした。また本土から沖縄に来る時には日本政府の総理府（今の内閣府）が発行する身分証明書が必要でした。
- ③右側通行は日本復帰を果たした後も続いていましたが、1978 年 7 月 30 日に左側通行に戻りました。

耳より情報♪

沖縄のおじいさんおばあさんは冷たい水のことを「アイスワラー」と発音がとても GOOD♪



みなとがわ じん

## 港川人

答え



港川人復元模型



港川フィッシャー遺跡  
港川遺跡に見られる琉球石灰岩の大きな割れ目（フィッシャー）  
港川人はこのフィッシャーの内部に落ち込んだ状態で発見された。

①大昔のサンゴ礁に由来する琉球石灰岩のおかげです。

沖縄には琉球石灰岩が広く分布しており、鍾乳洞やフィッシャーと呼ばれる岩の割れ目が数多くみられます。サンゴのかけらなどからなる石灰岩には炭酸カルシウムが多く含まれています。そのため、石灰岩に形成された洞穴やフィッシャーに溜まった堆積物は酸性になりにくく、その中の骨は風化から保護されます。

実際に出土された場所には加工された貝やヤンバルクイナ、モクズガニの骨が見つかっており実際に食べていた形跡がありました。港川人はオシャレでグルメだったかもしれない！？

②4の実業家

実業家の大山盛保さんは、家の庭石として購入した石灰岩の中から動物化石を見つけ、「動物の化石が見つかるということは、それを追いかけてやってきた人間の化石も見つかるかも知れない」と、石灰岩の産地だった港川（八重瀬町）の採石場にたどりつき、採石場の割れ目（フィッシャー）にたまった赤土の中からイノシシの化石を見つけました。その後も発掘を続け、ついに港川人の化石を発見したのです。発見までに要した期間は3年以上、その間、大山さんは家族や会社の社員と一緒に100回以上も現地に通い続けました。大山さんがいなければ、港川人は発見されていなかったかもしれません。

耳より情報♪

①ちなみに港川人がいた2万年前を60歳のおじいさんで計算

すると・・・おじいさんのおじいさんのおじいさんと・・・

300人以上のおじいさんが いるところになります。



×300!?

②世界最古の釣り針が南城市の観光施設「ガンガラーの谷」にある  
サキタリ洞遺跡で発見されました。



全長 760mm × 全高 460mm

